

第14回

保健福祉機器展

Health & Welfare Exhibition '87

1987(昭和62)年11月5日～8日

東京都立産業貿易センター(浜松町)

- 国内企業を対象として、会場を浜松町の東京都立産業貿易センターに戻し、前年の国内企業数より減少した81社となる
- 国連「国際居住年」(International Year of Shelter for the Homeless)にあたり、老後の住環境を特別企画「高齢者の自立生活とモデル住居」を展示(協力: 有料老人ホーム協会会員高齢者ホームアクティバ、松下電工(株)、(株)日本アビリティーズ社、アガペ身体障害者作業センター、相模ゴム(株)、NECホームエレクトロニクス(株))
- 高齢者の生活機能を支えるために開発された和室・洋室用上下可変テーブル、昇降キッチンユニット、ベッド、ユニットバス・リフト、ナースコールなどに関心が集まった

主催 保健福祉広報協会

後援 厚生省、労働省、通商産業省、郵政省、東京都、
全国社会福祉協議会

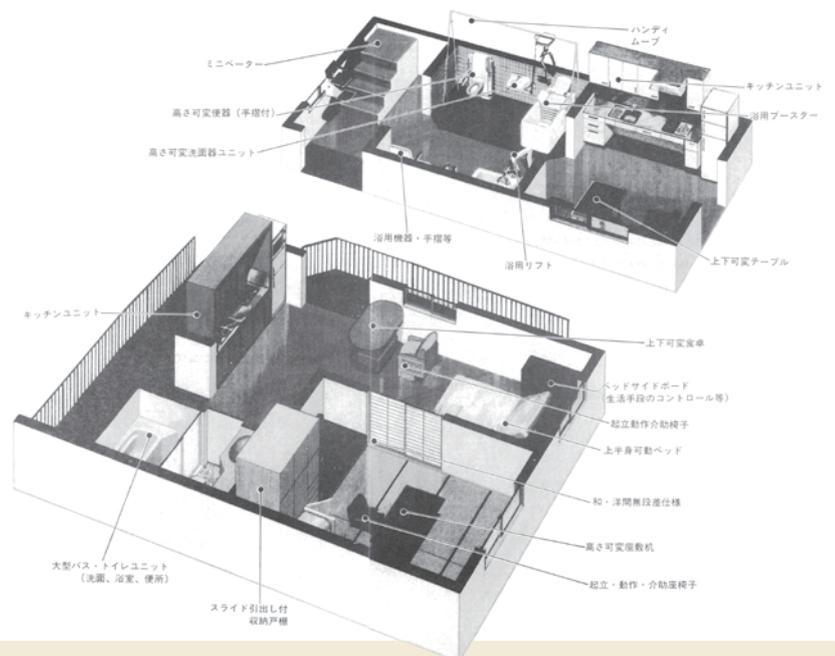
来場者数 13,070人

出展社数 81社

同センター3階展示場にて開催



[第14回 ポスター]



- ▶ 1987年 社会福祉士・介護福祉士法公布
精神保健法公布